

事務事業 No./名称	■サービス部門 市民-35 □支援部門		玉縄支所管理運営事務							
主管課	玉縄支所	関連課								
分野名	行財政運営、コミュニティ活動の活性化									
目標 (目標値)	地域住民の身近なところできめ細やかな行政サービスを提供するとともに、支所機能の充実を図り、より一層の市民生活の向上・福祉増進を目指す。									
人口等のデータ	データ区分	22年度	21年度	20年度	備考					
	人口	177,161人	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)					
	世帯数	78,812世帯	78,131世帯	77,430世帯						
	事業の対象者数	25,542人	25,476人	25,466人						
事業の対象者数	25,542人	25,476人	25,466人							
運営資源状況	決算値(千円)	33,172千円	48,818千円	40,965千円						
	(国・県)		2,593千円							
	(負担金等)	61千円	72千円	66千円						
	(一般財源)	33,111千円	46,153千円	40,899千円						
	人員配置数	5.0人	5.0人	4.0人						
	人件費(千円)	42,244千円	43,365千円	35,289千円						
	協働のパートナー									
事務事業運営経費	総事業費(千円)	75,416千円	92,183千円	76,254千円						
	市民1人当りの経費(円)	426円	522円	432円						
	対象者1人当りの経費(円)	2,953円	3,618円	2,994円						
ベンチマーク (県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名	平塚市	藤沢市	小田原市	茅ヶ崎市	逗子市	秦野市	日野市	立川市	三鷹市
	住所・戸籍異動	未実施	実施	実施	実施	未実施	未実施	実施	実施	実施
	国保・年金異動	未実施	実施	実施	実施	未実施	未実施	実施	実施	実施
	市税等の収納	未実施	実施	実施	実施	未実施	実施	実施	実施	実施
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)			
昼休み窓口前業務の実施	◎	目標値	毎日	毎日	毎日	毎日				
		実績値	毎日	毎日						

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。
小事業名	H22決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性 A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止
玉縄支所運営事務	5,538千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ ■A □B □C □D □E	
	事業の概要	戸籍届、住民異動届、印鑑の登録・廃止、諸証明書の交付、国民年金、国民健康保険の各種届出、市税等の収納事務、地域団体との連絡・協調に係る事務を行う。		
玉縄支所管理事務	27,634千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ ■A □B □C □D □E	
	事業の概要	玉縄行政センターの施設管理を行う。		
		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A □B □C □D □E	
	事業の概要			
		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A □B □C □D □E	
	事業の概要			
		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A □B □C □D □E	
	事業の概要			

中事業の評価結果

事業診断(課長評価)				
H22年度の課題	・昼休み窓口は少人数での対応のため、全職員が支所業務全般に精通していなければならないが、支所で取り扱う事務が広範囲に及ぶため、事務補助嘱託員の育成強化を図る必要がある。			
課題解決のための取組	・事務処理マニュアルを基本に、幅広く窓口事務に対応できるように研修・指導を行った。また窓口事務における疑問点・問題点については随時説明・周知し、全職員の理解をはかった。さらに事務補助嘱託員について、出張研修の機会を増やした。			
未解決の課題	・法改正等による新たな事務の増加が予定され、今後も全職員が正確に対応できる能力が要求される。			
今後の方針	・研修等の機会を増やし、全職員の事務処理能力の向上をはかる。またマニュアルの再確認等正確な事務処理ができるよう努める。			
今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	⇒	A	※ □事業完了 課長名 梅澤 正治

個別事業の概要

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	22年度予算	22年度決算値	個別事業の評価結果	
玉縄支所運営事務	主な個別事業	298 事務嘱託員報酬(4人)	4,032	4,032	■適切	□見直し余地あり
		298 地域交流活性化費用	20	15	■適切	□見直し余地あり
		298 電子複写機保守委託	174	159	■適切	□見直し余地あり
		298 電子複写機賃借料	168	168	■適切	□見直し余地あり
玉縄支所管理事務	主な個別事業	299 光熱水費	8,356	7,254	■適切	□見直し余地あり
		299 施設維持修繕料	1,000	988	■適切	□見直し余地あり
		299 施設保守点検手数料	1,033	1,032	■適切	□見直し余地あり
		299 施設維持管理委託	1,384	1,383	■適切	□見直し余地あり
		299 総合管理業務委託	16,966	16,966	■適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり